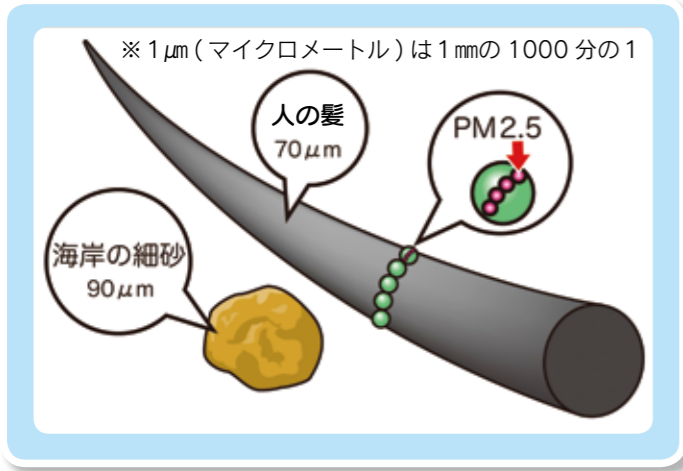


第7回 目に見えない空気のごれ



A 空気中にある目に見えない小さなつぶのことです。工場や自動車の排気ガスや砂ぼこり、黄砂などに含まれているものの1つ。PM2.5とは、つぶの大きさを表しています。

私たちの身近なところでは、タバコや調理の時に出る煙の中で発生しています。最近では、中国の大気汚染で注目されるようになりました。

スギ花粉よりもずっと小さなPM2.5。吸い込むとせきが出やすくなる人もいますので健康への影響が心配されています。

知りたことはいっぱい



PM2.5の注意報が出たら

県では、PM2.5の飛んでいる量を測っています。多くなりそうな時は注意報が出るので、以下のことに気をつけて。ただ、吸い込んだらすぐに病気になるわけではないので、心配しすぎる必要はありませんよ。

- できるだけ外で遊ぶのは控えましょう。
- 窓をしめて、空気の入れ替えを少なくしましょう。

環境政策課 吉田さん



王山運動場改修記念イベント

全天候型の400m走路などに改修する工事が完了した王山運動場で、3月23日、リニューアル記念イベントを開催。100m走や1,500m走のほか、フィールド種目の記録測定会が行われ、参加者たちは真新しいグラウンドで気持ちのよい汗を流していました。



初めての市民協働の報告会

3月23日、前橋プラザ元気21で市民提案型パートナーシップ事業の実施報告会を開催しました。提案団体と市が協力して行った4事業について、昨年度1年間の成果をプレゼン形式で報告。また、市民協働についての活発な意見交換も交わされました。



カモと一緒にボートで遊覧

3月16日に敷島公園ボート場の営業を再開しました。足こぎのswanボートや手こぎボートが手軽に利用でき、もうすぐ美しい桜も楽しめる場所です。天気の良い日には、多くの家族連れでにぎわいます。ことしの営業は11月15日(金)までになります。



家庭料理でつながる国際交流

前橋プラザ元気21で3月20日、国際料理教室を開催しました。イタリアの家庭料理で、白インゲン豆のトマト煮込みとジャムを使ったタルトを調理。参加者はイタリア語で「Buon appetito(いただきます)」と言った後、上手にできた料理を楽しんでいました。

全国調理師養成施設協会が主催する第28回調理技術コンクール全国大会・西洋料理部門で、最高賞の厚生労働大臣賞に輝いた。全国の調理師養成施設に通う生徒が腕を競うこの大会。西洋料理部門には地区予選を勝ち抜いた56人が参加し、仕込み、調理、盛り付けを行った。

「受賞できて本当に驚いています。発表されたときは信じられないくらいうれしくて、思わず泣いてしまいました」

課題はエビを使った前菜と牛肉を使った主菜の2品。「ユビテル『木星』」をテーマにパブリカやエビを使ったムースと牛肉のパテのパイ包み焼きを作った。課題が決まってからは、授業前や放課後、さらに休日にも練習を重ねてきた。

「パイの焼き加減や盛り付けなど、練

習も含めて今までで一番の出来でした。持っている力を出し切れたと思います」

家族の誕生日などには家でも腕を振るう。中でも、得意のパスタや肉料理が好評だ。また、大好きなスイーツもよく作るという。

「小さな頃はパティシエになりたかったんです。まずは一人前の料理人になることが目標。いずれはスイーツもお客様に出来るようになりたいですね」

今月から、都内の老舗西洋料理店で働くことが決まっている。

「これからも努力を続けてしっかりと修行し、味はもちろん、見た目でも楽しめる料理を作れるようになりたい。食べる人たちを幸せにしたいです」

目指せ！みんなを笑顔にする料理人。



調理技術コンクールで最高賞

大島 未来さん 20歳
富士見町石井

